

配当と再投資の効力

FIGURE 1
The Power of Dividends and Compounding
Growth of \$10,000 (1960-2020)



配当は過去50年間に投資家が受け取ったリターンに重要な役割を果たしてきた。次のグラフは、1960年にS&P500に1万ドルを投資した場合のトータルを示したものである。

1960年以降、S&P500も大きく成長してきたが、配当を再投資した場合（青）と比較すると圧倒的な違いが出ている。

出所：ハートフォード・ファンズ

配当政策は株式のパフォーマンスにどのような影響を及ぼすのだろうか

配当方針によって企業の相対的なパフォーマンスに違いが出るかを確認するために、配当方針に基づき、企業を5つのグループに分けて比較した。まず、過去12か月間に配当を支払った企業と無配当のグループに分け、さらに、配当を支払った企業について、過去12か月間の配当支払い行動に基づき3つのグループに分けた。

5つのカテゴリーは次の通りである。

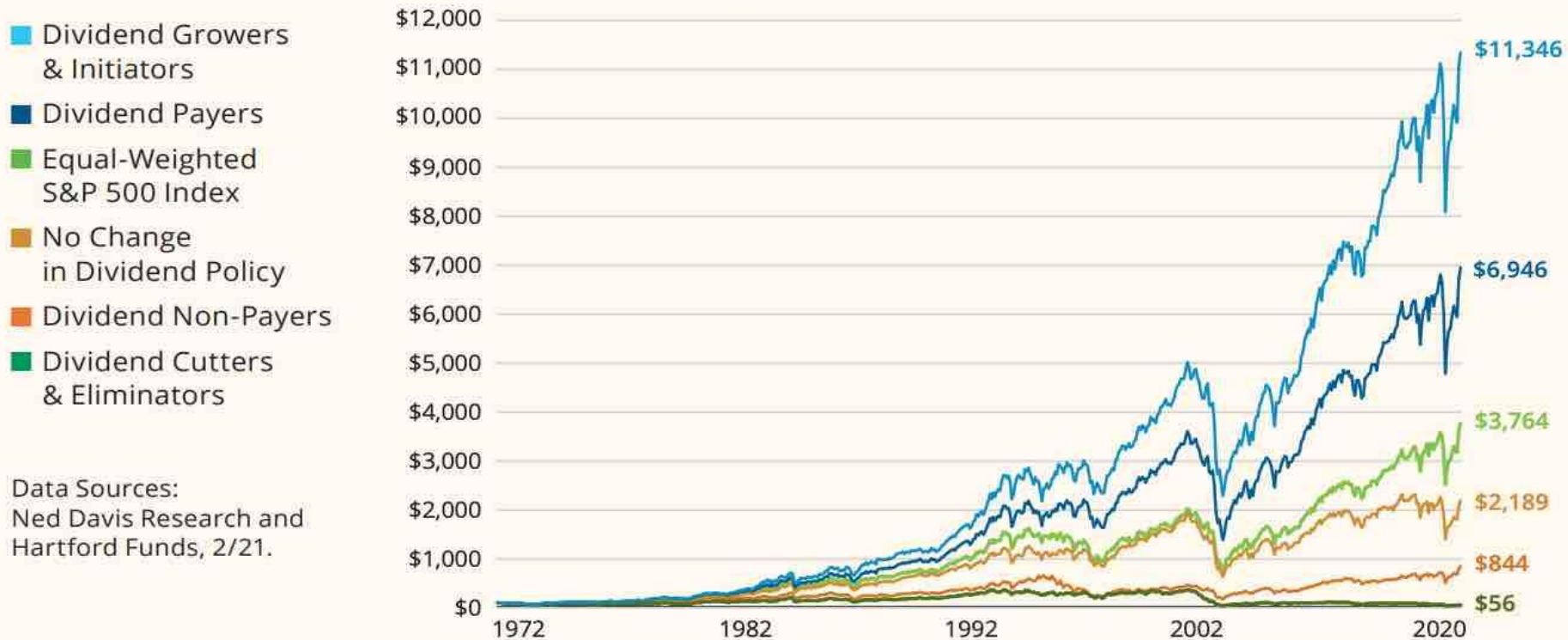
増配を続けている配当成長株（①）、配当を支払っている配当株（②）、配当政策を変更していない株（③）、無配当株（④）、減配した株（⑤）である。①や②のカテゴリーにある株式は、明らかに他のカテゴリー（③から⑤）の株式をアウトパフォームしているだけでなく、S&P500に比べてもその優位性は明らかとなっている。

配当政策別のリターン（1973-2020）

水色：配当成長株（①） 青：配当株（②） 黄緑：S&P500
黄：配当政策に変更のない株（③） オレンジ：無配当株（④） 緑：減配株（④）

FIGURE 8

Returns of S&P 500 Index Stocks by Dividend Policy: Growth of \$100 (1973-2020)



Past performance does not guarantee future results. Indices are unmanaged and not available for direct investment. For illustrative purposes only.

配当利回りが10年国債利回りを超えるS&P 500株の割合 (1972年から2020年)

FIGURE 12
Percentage of S&P 500 Stocks with Dividend Yields Greater than
10-Year Treasury Yields (1972–2020)



2020年12月末時点で、S&P 500の株式の7割近くが、米10年債利回りよりも高い配当利回りを示しており、その数は過去最高となっている。

1972年以降、S&P500企業の40%以上の配当利回りが、債券の利回りを上回ったのは7回あった。2008年より以前は1974年のみである。世界金融危機を境に金利のない世界に入り込んでしまったことを如実に表す結果となっている。

配当貴族指数銘柄の配当利回りランキング トップ30

	企業名	ティッカー	セクター	配当利回り
1	AT&T, Inc.	T	Communication Services	7.1%
2	Exxon Mobil Corp.	XOM	Energy	5.5%
3	Chevron Corp.	CVX	Energy	5.0%
4	International Business Machines Corp.	IBM	Technology	4.7%
5	Abbvie Inc	ABBV	Healthcare	4.5%
6	Consolidated Edison, Inc.	ED	Utilities	4.3%
7	People`s United Financial Inc	PBCT	Financial Services	4.2%
8	Realty Income Corp.	O	Real Estate	4.2%
9	Amcor Plc	AMCR	Consumer Cyclical	4.1%
10	Walgreens Boots Alliance Inc	WBA	Healthcare	3.9%
11	Federal Realty Investment Trust	FRT	Real Estate	3.6%
12	Franklin Resources, Inc.	BEN	Financial Services	3.5%
13	Kimberly-Clark Corp.	KMB	Consumer Defensive	3.4%
14	Cardinal Health, Inc.	CAH	Healthcare	3.4%
15	Leggett & Platt, Inc.	LEG	Consumer Cyclical	3.3%
16	Coca-Cola Co	KO	Consumer Defensive	3.1%
17	3M Co.	MMM	Industrials	3.0%
18	PepsiCo Inc	PEP	Consumer Defensive	2.9%
19	Essex Property Trust, Inc.	ESS	Real Estate	2.8%
20	Clorox Co.	CLX	Consumer Defensive	2.6%
21	Atmos Energy Corp.	ATO	Utilities	2.6%
22	Procter & Gamble Co.	PG	Consumer Defensive	2.6%
23	Genuine Parts Co.	GPC	Consumer Cyclical	2.5%
24	General Dynamics Corp.	GD	Industrials	2.5%
25	Johnson & Johnson	JNJ	Healthcare	2.5%
26	Archer Daniels Midland Co.	ADM	Consumer Defensive	2.4%
27	Aflac Inc.	AFL	Financial Services	2.4%
28	Sysco Corp.	SYU	Consumer Defensive	2.4%
29	VF Corp.	VFC	Consumer Cyclical	2.3%
30	McDonald`s Corp	MCD	Consumer Cyclical	2.2%

出所：筆者作成

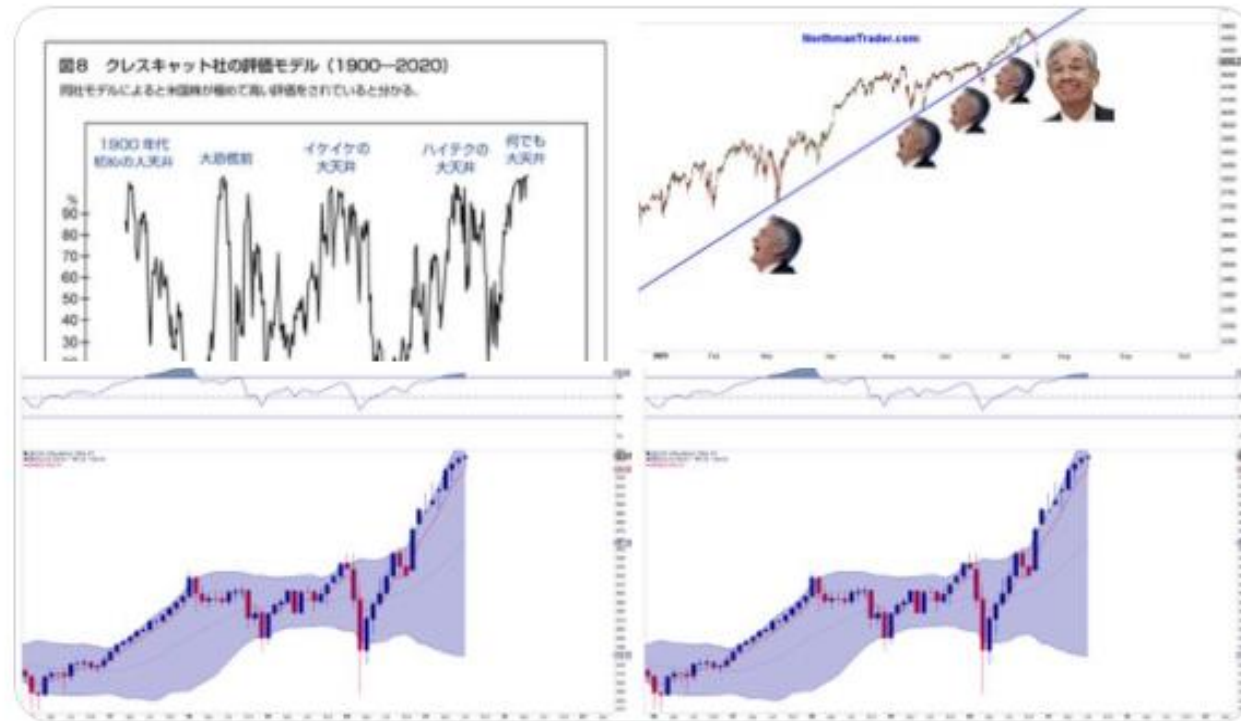
中央銀行には何ができるのか？ 出口のドアはない！



石原順（西山孝四郎） @ishiharajun · 8月2日

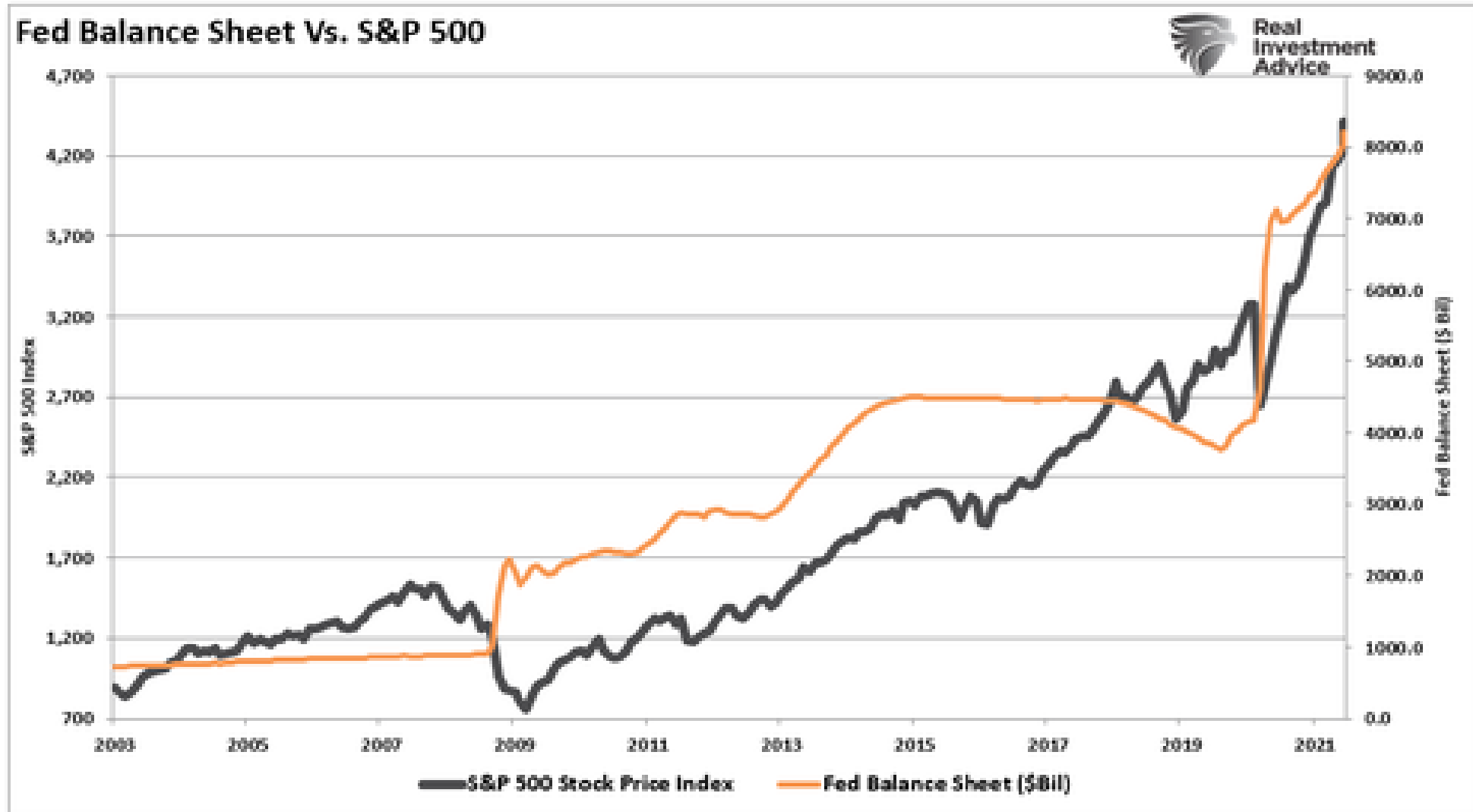
...

FRBがこの異常な金融政策をどうやって解消することができるかと考えているのだろうか？ 2008以降、それができなかった。2008年以降はできなかったのに、今はどうやってできるのだろうか？ 歴史的に見ても、金融政策の正常化に本格的に舵を切るといのは幻想に過ぎない。



出所：Twitter

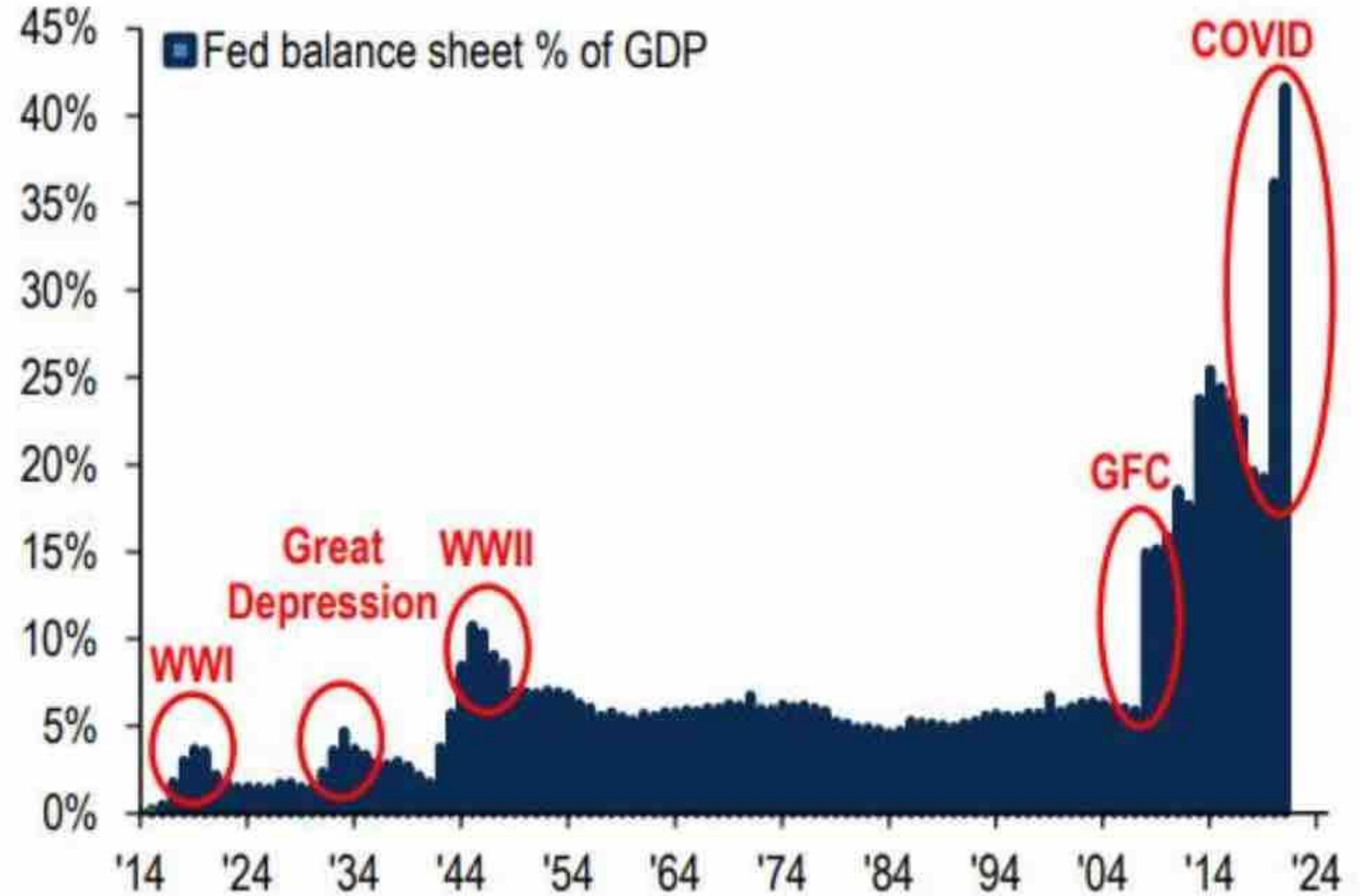
FRBは明らかに金融市場に影響を与えている



出所：リアルインベストメントアドバイス

FRBのバラン
スシートは
GDPの42%の
水準まで拡大

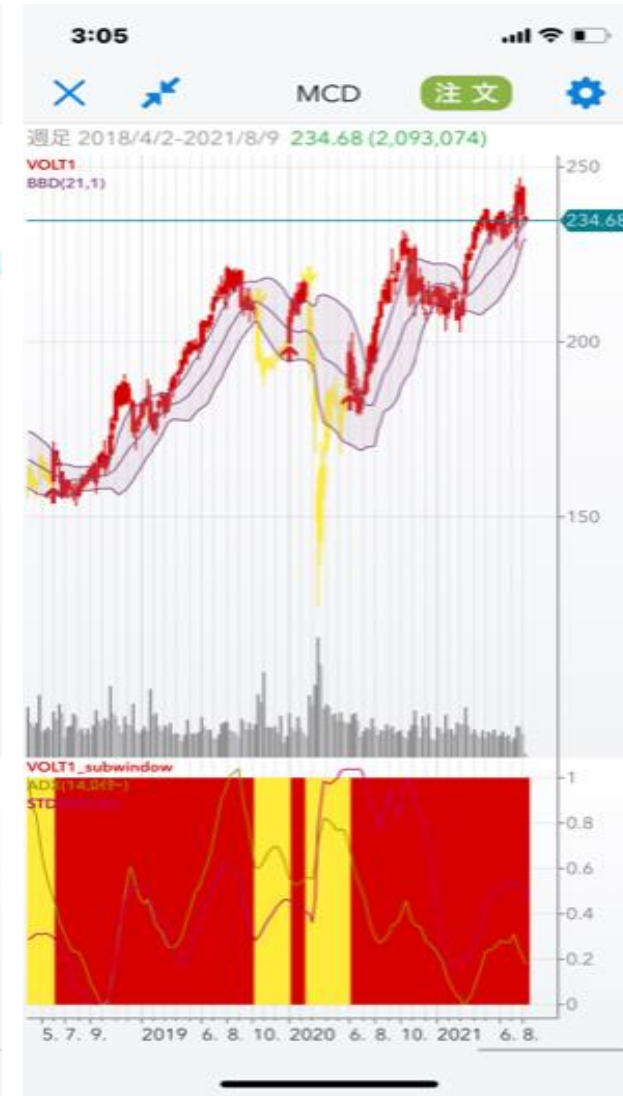
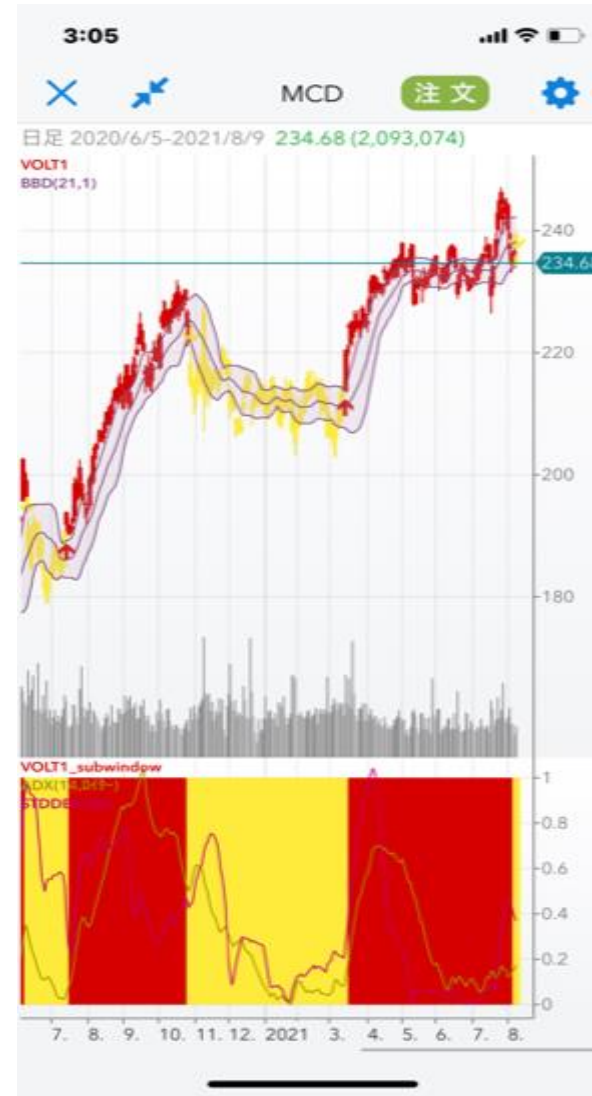
Chart 9: Fed balance sheet to hit 42% of GDP...



Source: BofA Global Research, GFD, Haver

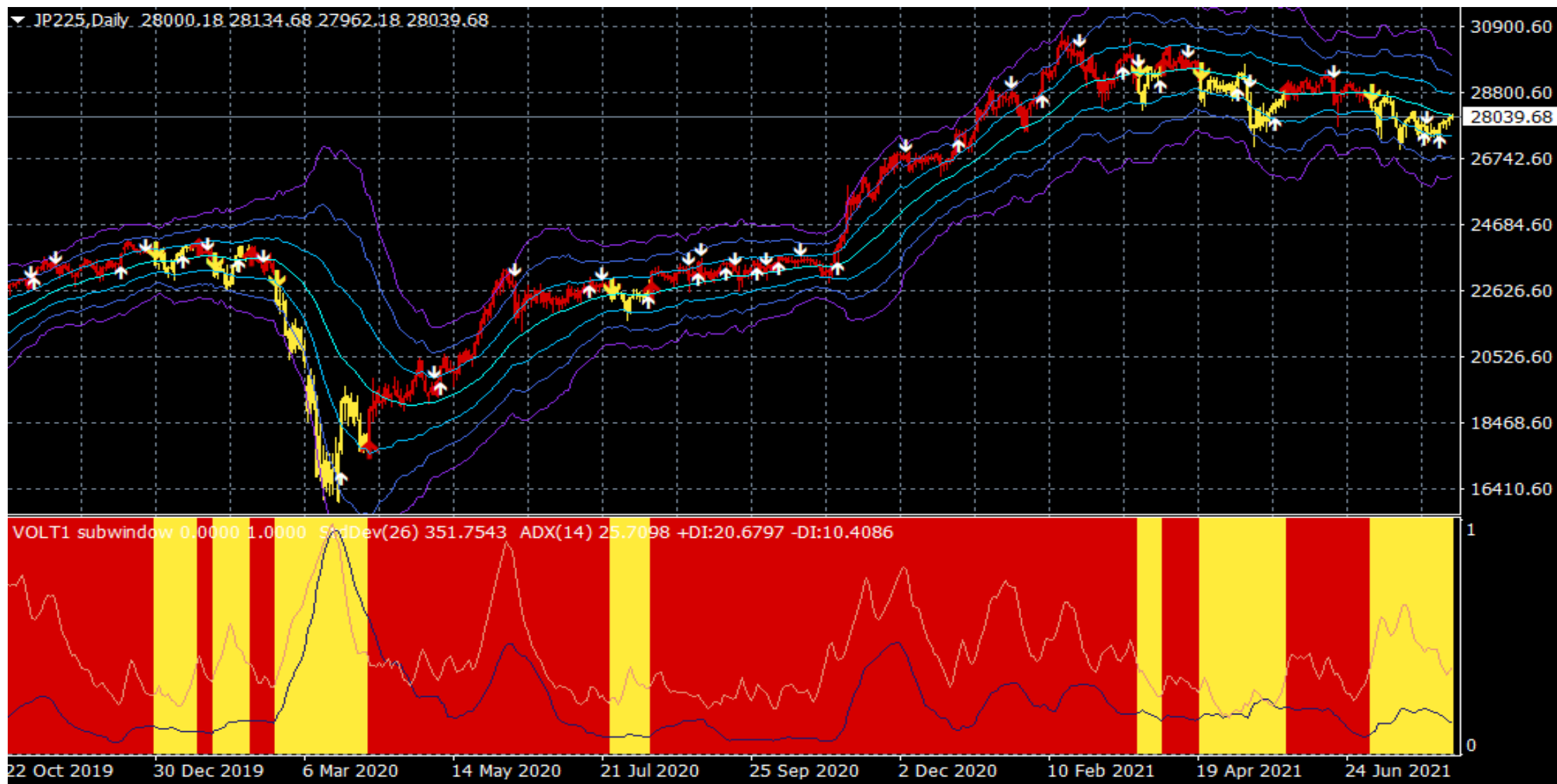
出所：ゼロヘッジ

P&Gとマクドナルドの日足・週足



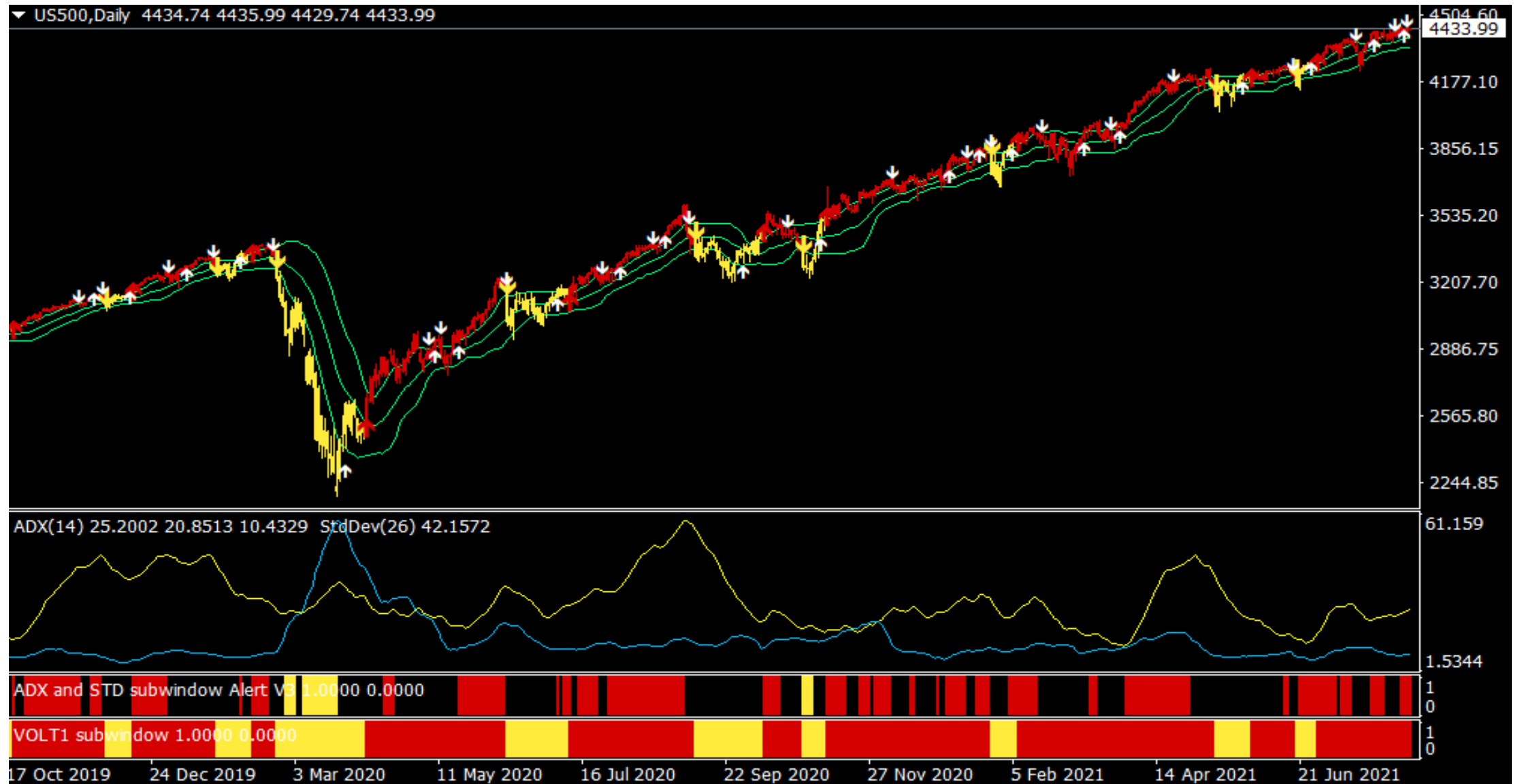
出所：カスタムチャート

日経平均CFD (日足)



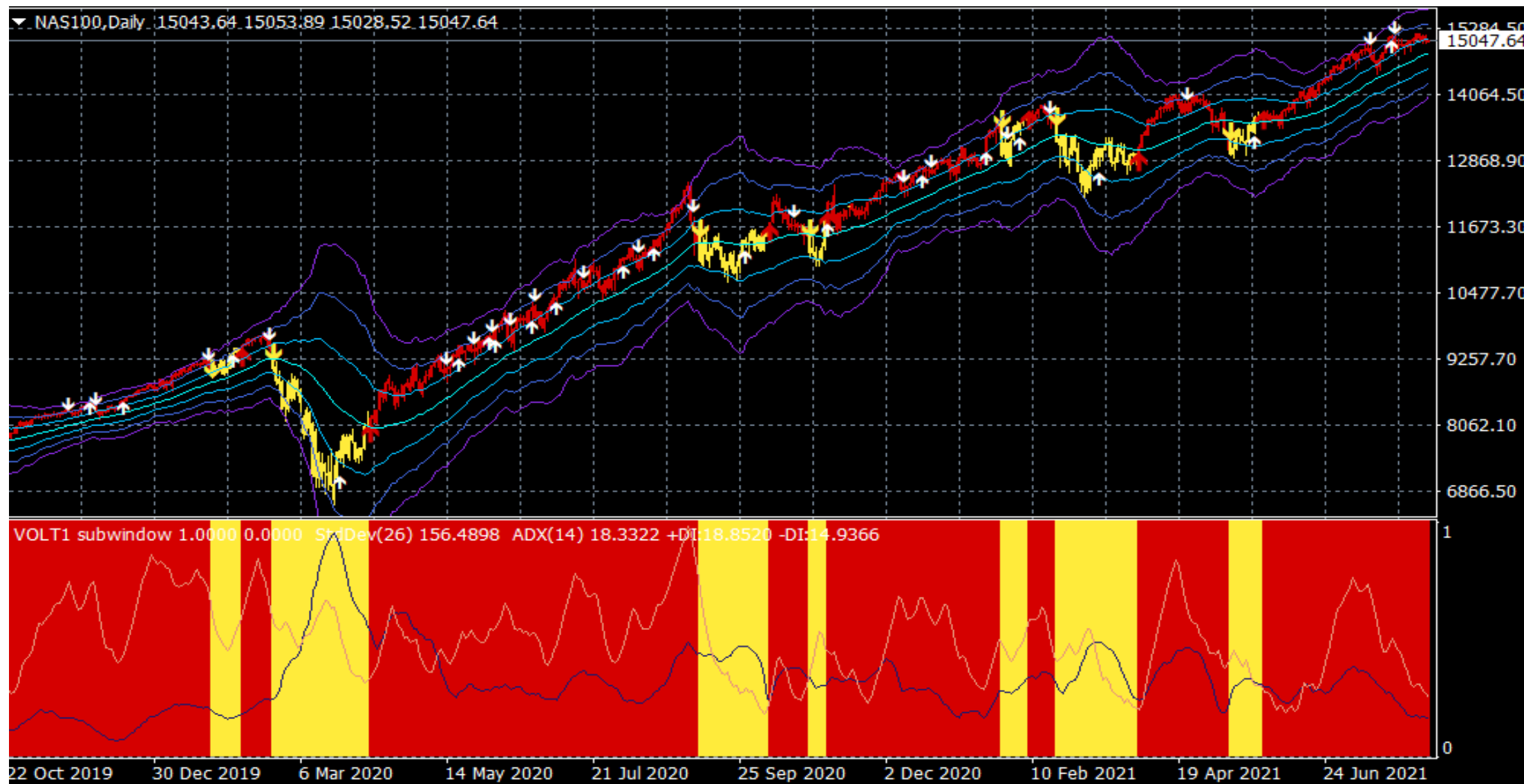
出所：楽天MT4・石原順インディケーター

S&P500CFD (日足)

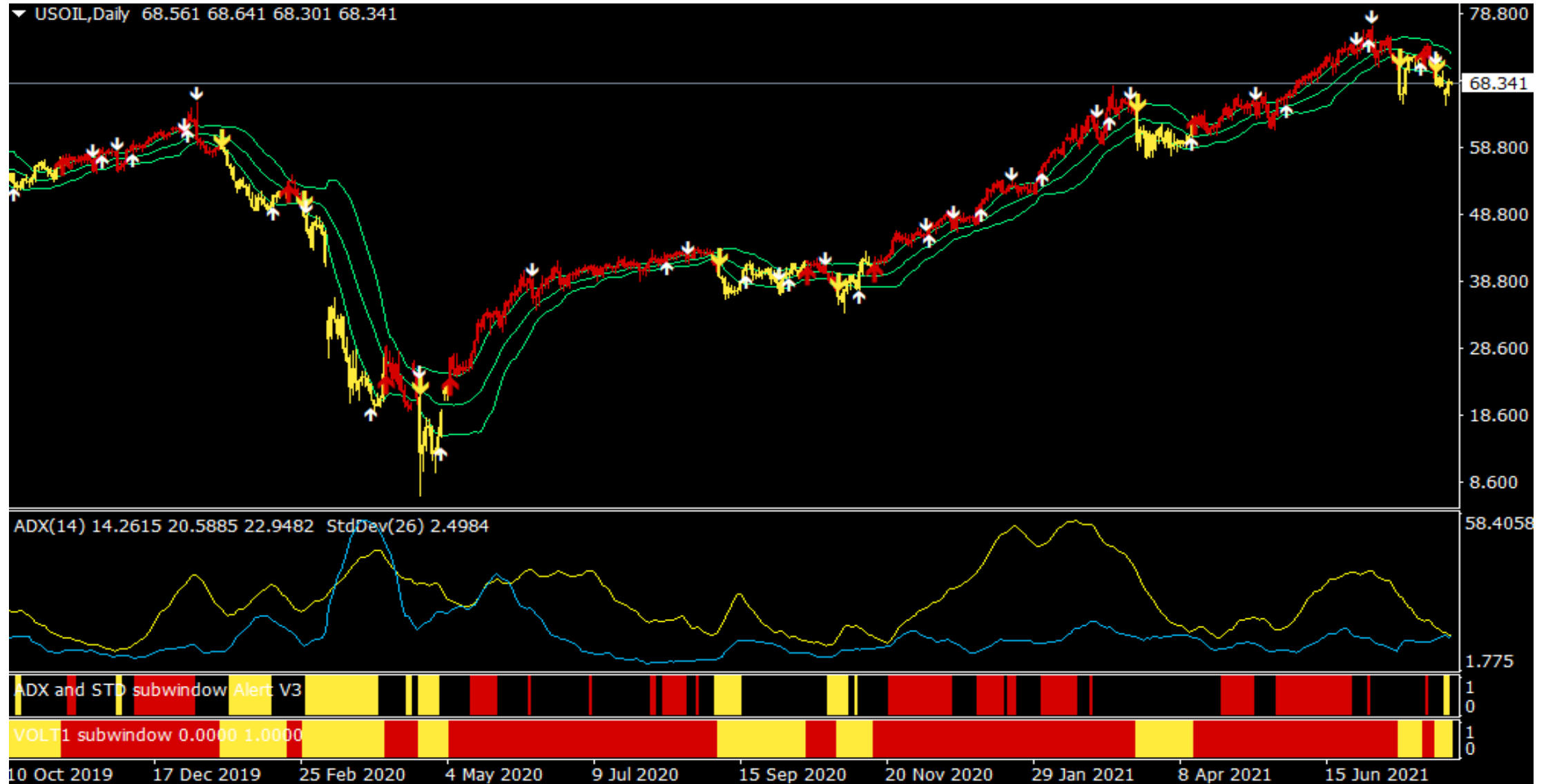


出所：楽天MT4・石原順インディケーター

ナスダック100CFD (日足)

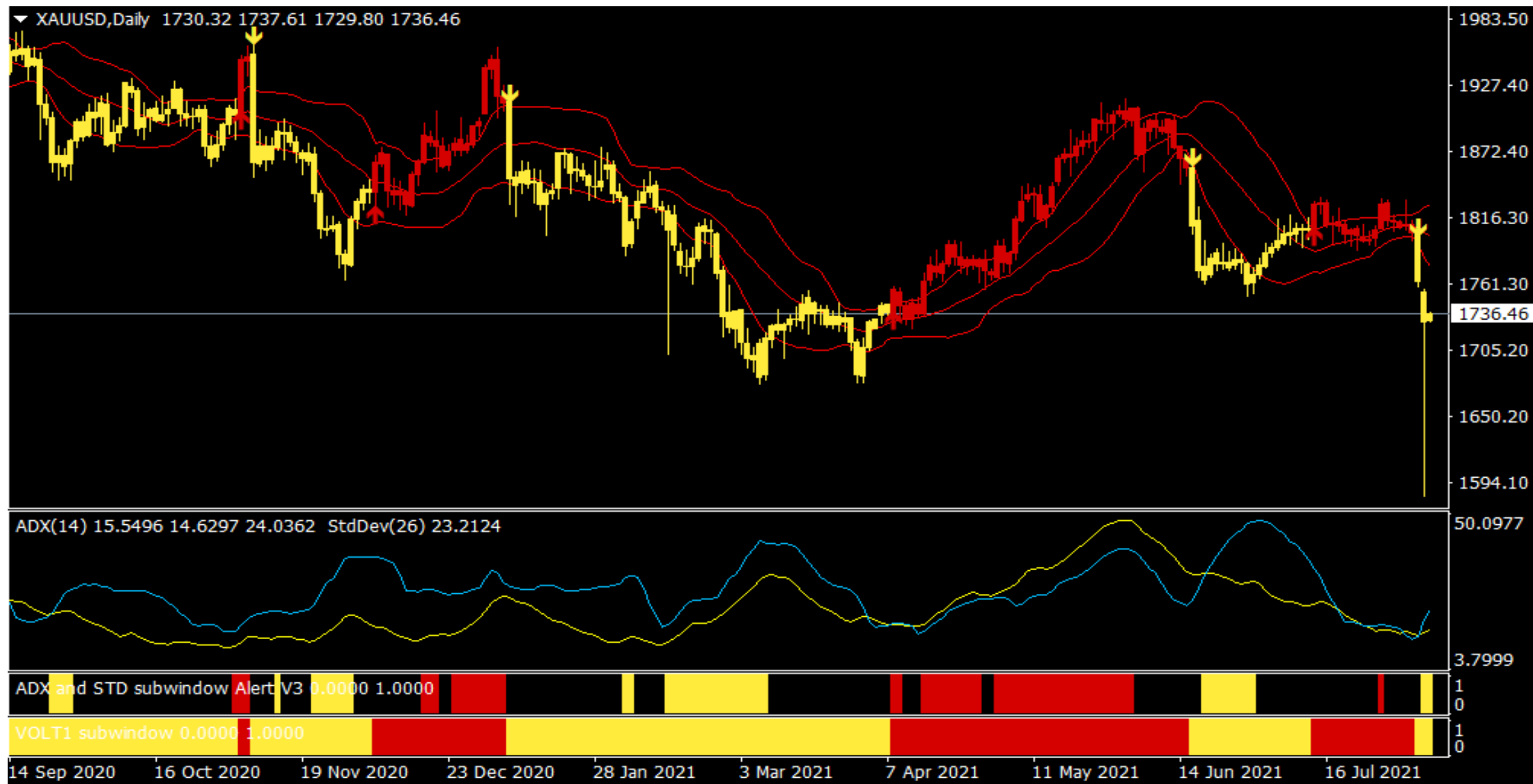


NY原油CFD (日足)



出所：楽天MT4・石原順インディケーター

ゴールド/ドルCFD (日足)



出所：楽天MT4・石原順インディケーター